

複製でみる
“原寸大”美術全集

美の記憶

よみがえる至宝たち

“京都 便利堂”が護ったコロタイプ

平成28年 9月16日 [金] ~ 10月23日 [日]

開館時間 = 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 = 毎週月曜日(ただし9月19日、10月10日は開館し、翌日が休館)

主催 = 高岡市美術館(公益財団法人 高岡市民文化振興事業団)、朝日新聞社 共催 = 高岡市、高岡市教育委員会

後援 = 富山県、チューリップテレビ 協賛・協力 = 株式会社 便利堂

観覧料 = 一般 800 円(前売・団体・シニア 640 円)、高校・大学生 500 円(団体 400 円)、小・中学生 200 円(団体・土日祝 160 円)

※団体割引は 20 名以上 ※シニア割引は 65 歳以上 ※身体障がい者・精神障がい者保健福祉・療育などの各種手帳をお持ちの方および付添いの方(1 名)は半額です。手帳をご持参ください。

【前売券発売所】

高岡大和、富山大和、アーツナビ(高岡文化ホール、新川文化ホール、富山県教育文化会館、富山県民会館)、
高岡市生涯学習センター(ウイング・ウイング高岡 3F)、市内画材店、高岡市美術館ミュージアムショップなど

掲載写真：便利堂による法隆寺金堂壁画の原寸大撮影風景 昭和 10 年(1935)

高岡市美術館

TAKAOKA ART MUSEUM

〒933-0056 富山県高岡市中川 1 丁目 1 番 30 号

TEL : 0766-20-1177 <http://www.e-tam.info/>

美の記憶

—よみがえる至宝たち—
京都 便利堂が護ったコロタイプ

明治20年(1887)に創業し、今年で130年を迎える美術印刷の老舗「京都 便利堂」と高岡市美術館がコラボレートして、原寸大の「美術品」が時代を超えて一堂に会する「美の記憶」展を他に先駆けて、この高岡の地で開催いたします。

便利堂は、日本のコロタイプ印刷の草分けで、現在に至るまでの伝統と技術を受け継いでいます。自然な濃淡の階調で写真の再現性に優れたこの技法は、国宝や重要文化財の絵画や書籍などの複製に使用され、作品を後世に広く伝える役割を果たしてきました。

日頃は「美術全集」で見ることが出来ない数々の美術品を、コロタイプによる「原寸大」の迫力でお楽しみください。

【主な展示品】花園院宸記、正倉院文書、女史箴図巻、御堂関白記、日蓮聖人筆「臨滅度時大曼荼羅」、池大雅・与謝蕪村筆「十便図・十宜図」、蒙古襲来絵詞、コロタイプ技術の関連資料など。

焼損前の「法隆寺金堂壁画」を撮影したガラス原板からよみがえった迫力の十二面

便利堂は文部省の委嘱によって昭和10年に壁画の記録・保存のために原寸大撮影を行いました。昭和24年に不慮の火災で焼損した壁画は、その後、当時の撮影原板によるコロタイプ版を活用して焼損前の姿に再現され、現在の金堂を飾っています。コロタイプによって壁画の姿を護った当時の写真原板とガラス原板は、平成27年度に国の重要文化財指定を受けており、記録と保存の大切さを教えてくれる便利堂の複製事業の原点となっています。



コロタイプ版「法隆寺金堂壁画 第六号壁 阿弥陀浄土図」
昭和12年製作(昭和10年撮影)便利堂蔵

カラーコロタイプの探求によって長大な絵巻物を再現し、魅力をゆっくりと楽しむ



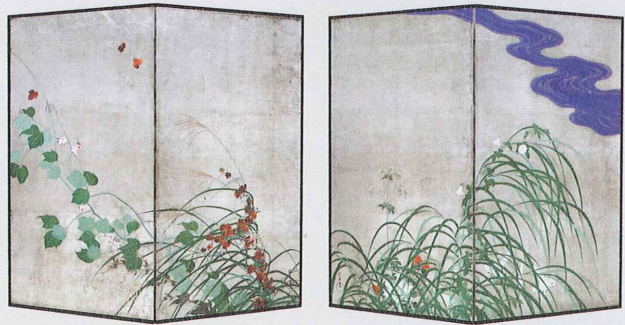
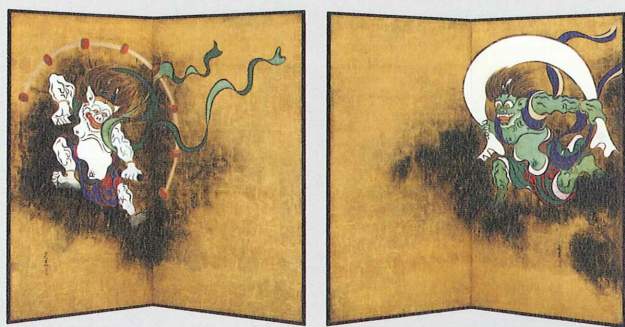
コロタイプ版「伴大納言絵巻」昭和46年製作
原本|国宝 平安時代 出光美術館蔵



コロタイプ版「鳥獣人物戯画」(甲巻)昭和37年製作
原本|国宝 平安時代 京都・高山寺蔵

時代を超えて再び巡り合った、琳派の二人の表裏

光琳の「風神雷神図」を讀んで「風」と「水」を主題に描いた抱一「夏秋草図」は、もとは同じ屏風の表裏でした。現在は作品保存のために別々の屏風に仕立て直されている二つの作品を、コロタイプ複製にすることで再び本来の姿でご覧いただけます。



コロタイプ版 表裏復元屏風
尾形光琳筆「風神雷神図」(表)・酒井抱一筆「夏秋草図」(裏)平成27年製作
原本|いずれも重要文化財 江戸時代 東京国立博物館蔵

《便利堂のコロタイプ》

写真技術が生れて間もない19世紀中頃にフランスで発明された、顔料を多く含んだインキによる写真印画(プリント)技法です。一色一色、手作業で色を刷重ねる職人の技と感性に支えられた伝統技術です。日本で唯一の多色刷コロタイプ工房をもつ便利堂は、京都の地で一世紀にわたってコロタイプを伝承してきました。

【交通のご案内】

- 北陸新幹線新高岡駅より
バス|富山駅前(高岡駅経由)「中川」バス停下車、徒歩2分
- 高岡駅より
徒歩|約20分(北東約2km)
バス|職業安定所前行「工芸高校前」バス停下車、徒歩1分
- JR氷見線「越中川口」より徒歩2分
- お車をご利用の場合
能越自動車道|高岡北ICから約10分、高岡ICから約15分
北陸自動車道|小杉ICから約20分、高岡砺波スマートICから約20分
※高岡市美術館地下駐車場(9:00~18:00)は2時間まで駐車料金無料
※高岡文化の森駐車場(屋外)は駐車料金無料



公益財団法人 高岡市民文化振興事業団
高岡市美術館
TAKAOKA ART MUSEUM

〒933-0056 富山県高岡市中川1丁目1番30号 TEL: 0766-20-1177

当館の情報を発信しています!

<http://www.e-tam.info/>



今回の 第46回 高岡市芸術祭 高岡市美術作家連盟展
展覧会 11月3日(木・祝)~11月12日(土)

関連行事

●特別講演会

「御堂関白記と花園院宸記の魅力—巻子本日記とコロタイプ複製—」

講師=長村祥知氏(ながむら よしとも/京都文化博物館 学芸員)

日時=10月2日(日)14:00~15:30

場所=高岡市美術館 地階ビートークホール

定員=先着80名 *聴講無料

●ギャラリートーク

学芸員と楽しむ複製の世界

日時=9月17日(土)14:00~15:00

場所=高岡市美術館 1F企画展示室 *要観覧券

二人のスペシャルトーク

村上隆館長 × 西村寿美雄氏(株式会社 便利堂)

日時=10月8日(土)14:00~15:00

場所=高岡市美術館 1F企画展示室 *要観覧券

*日本美術の楽しみとコロタイプの魅力を解き明かします

●ワークショップ「コロタイプを刷ってみよう」

自作オリジナル写真のコンテスト「高岡の夏」と刷り体験

写真応募=9月4日(日)必着

刷り体験=9月24日(土)13:30~15:00

*応募作品から選ばれた10名が自作の刷り体験に参加できます

*応募条件は美術館ホームページまたは直接お問合せ下さい

親子で刷り体験「チョウジュウギガ/うさぎのウ」

刷り体験=10月15日(土)13:30~15:00

対象=小学生、中学生、高校生とその家族

定員=先着順10組20名 *参加無料 *見学自由

申し込み=9月24日(土)9:00から美術館に電話して下さい

*あらかじめ用意されたガラス原板で「鳥獣人物戯画」の兎を葉書に刷ります

